

幼稚園報

めばえ キラ★キラ



2022年(令和4年)7月19日発行

〒582-0026 大阪府柏原市旭ヶ丘3-11-1

TEL072-977-0602 / FAX072-977-9939

<http://www.kwc.ac.jp/youchien/index.html>

発行者 中村 齊子

印刷 有限会社西口印刷

No.45

自然いっぱい
笑顔いっぱい

園長 中村 齊子



新たな年度がスター
トしました。

本年度四月一日よ
り、園長に就任いたし
ました中村齊子です。

どんどんイメージが膨らみ、現在出来ると
ころからチャレンジを始めています。そ
こでは子どものひとつひとつの遊びの過程
がとても楽しく広がりをもち、多くの経験
から学びへとつながっています。

本園の特徴「自然いっぱい笑顔いっぱいの
幼稚園」で子どもたちの成長につなげるため
に、これまで以上子にいろいろなことにチャ
レンジできる環境を整えていきたいと考えて
います。

早速どのような工夫が出来るだろう?と
先生たちとアイデアを出し合つたところ、
野菜の苗や種植え、生き物を育ててみたら
等、「こんななのしたい」「やつてみたい」と
などどのような工夫が出来るだろう?と

なにより子どもたちや先生たちの姿は、
キラキラと輝き、笑顔であふれています。
この幼稚園は、楽しいことがいっぱいです。
子どもたちと一緒に私たちももっともつとい
ろいろなことにチャレンジしながら、みんな
に笑顔と元気を届けられる園を目指します。
保護者の皆様、学園関係の皆様には、今後も
幼稚園での様子を見守り、協力たまわりたく
よろしくお願ひ申し上げます。

「子どもたちと一緒に」



主任 福家 美代子

入園・進級から三
ヶ月がたち、子ども
たちは、新しい環境
に少しずつ慣れてき
たようです。入園当
初は、お家の方と離れて寂しく泣いてし
まう姿が見られましたが、今では、「お
はようございます」と元気な挨拶に変わ
り、ピアノに合わせてたくさんのかわいい
歌声が園舎いっぱいに響いていま
す。これからも楽しんでいる様子や行事、

日々の保育活動の動画や写真を保護者の
皆さんに届けたいと思います。楽しみにして
いてください。

「小さな子どもたちが秘めている、未
来への可能性は無限大です。まだ生まれ
たばかりの可能性や個性の芽を大切に養
い、「ひろい心」と「すこやかな身体」、「豊
かな創造性」を育てたい。それが私たち
の保育の姿勢です。」私たち教職員一同、
力を合わせ、子どもたちのことを一番に
考え保育に、精一杯努めて参ります。



令和4年度

保育目標

建学の精神(感恩)

玉手山学園は創立八十年を迎え、今年は子どもたちと一緒に新しいことを始めてみよう…と日々いろいろなことに取り組んでいる青組。「〇〇したい!」と子どもたちから上がった声の中で一番張り切っている」とが、もも組さんのお部屋に行ってお手伝いをすることです。年長組になり、「あいそがしい! いそがしい!」「やさしいおにいさん・おねえさんってどんなのかな?」と一生懸命な姿を見る嬉しげ気持ちになります。

また、「むりをする!」「それいいね!」と友だちの思いも聞きながら活動を進めている姿も見られるようになり成長を感じています。子どもたちと過ごす一日一日を大切していきたいと思います。



左より曾家、三木、室岡、佐野

青組
年長

★経験や考えを言葉で伝えあり、友だちの様々な考えに触れながら遊びを進める。
★共通の目的に向かって友だちと考え方やイメージを出し合い、協力して活動を進める。



年長組 学年主任 三木 亜莉沙

玉手山学園は創立八十年を迎え、今年は子どもたちと一緒に新しいことを始めてみよう…と日々いろいろなことに取り組んでいる青組。「〇〇したい!」と子どもたちから上がった声の中で一番張り切っている」とが、もも組さんのお部屋に行ってお手伝いをすることです。年長組になり、「あいそがしい! いそがしい!」「やさしいおにいさん・おねえさんってどんなのかな?」と一生懸命な姿を見る嬉しげ気持ちになります。

また、「むりをする!」「それいいね!」と友だちの思いも聞きながら活動を進めている姿も見られるようになり成長を感じています。子どもたちと過ごす一日一日を大切していきたいと思います。

青組担任
青1 曾家くるみ
青2 学年主任 三木亜莉沙
青3 室岡 美子
青4 佐野 実花



年中組 学年主任 平岡 教子

年中組の子ども達は毎日元気に登園し、にぎやかな声が聞こえます。

めばえプロジェクトの一貫として野菜や花を自分達で植え観察しています。毎日水やりをし、トマトができると大興奮!「先生、見て!」「わあー真っ赤なトマトができるよ」と大騒ぎ。子ども達にとっては大きな出来事。目を輝かせながら話す子ども達みてうれしい気持ちになります。

赤組担任
赤1 浅野 友希
赤2 学年主任 平岡 教子
赤3 石田由紀乃
赤4 柿本 光花

赤組
年中

★遊びを通して友達と触れ合い一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
★いろいろな物事に興味や関心をもち積極的に関わる。



左より浅野、平岡、石田、柿本



年少組 学年主任 稲垣 晃子

毎朝、子どもたちの「先生おはよう」の元気な声で一日が始まる桃組。入園当初は「ママがいい」と泣いて登園していた子どもたちが、今では「先生、あのね」と、楽しいお話を聞かせてくれます。身の回りのことも自分で頑張れるようになり、「ボタンできらぎ」、「もつ遊び」など、自分で出来たから見て、「もう遊びに行く準備ができたよ、先生早く遊びに行こう!」など、自分で出来たことが自信につながっていく感じがします。また、友達の輪もどんどん広がって、「一緒に遊び!」「何して遊ぶ?」「虫を探そうよ」と声を掛け合う姿もみられるようになってしましました。これから幼稚園で友達と一緒にいろいろな経験をいっぱいして、心も身体も大きく成長してほしいと思います。

桃組担任
桃1 松岡 沙紀
桃2 学年主任 稲垣里咲
桃3 藤川 愛
桃4 楠本 春子

桃組
年少

★保育者や友達に親しみをもち、安心して園生活を楽しむ。
★自分のしたいことを見つけ、遊びや生活の中に約束があることを知る。



桃組左より松岡、稻垣、藤川、楠本

ひよこ組 満3歳児

★園生活を知り、遊びや活動を楽しむ

ひよこ組 満3歳児担任 畑段 光



五月に三名の
お友達が入園し
てきてスタート
したひよこ組。
月ごとに新しいお友達が増え、六
月現在は五名になりました。

ひよこ組担任
ひよこ組担任
園全体
園全体
園全体
園全体・預かり保育

畠段
森本
中崎
小牧
石田
上川
光
愛
佑
瀬
実
薫

はじめの幼稚園にドキドキワクワクの毎日！
段々と生活の流れがわかるようになって、自分で
身の回りのことをしようとしたり、できないとき
には「してみたさう」と言えるようになつたりして
います。

子どもたちは幼稚園にあるものに興味津々！赤
組・青組さんが育てている植物や野菜などを見て
は、「これは何かな？」、「大きくなってる！」
「〇色のお花！」と様々な景色に目を向けながら、いろいろな発見を楽しんでいます。

これからどんどんお友達が増えていくひよこ組。友達をいつぱい作って、おもいっきり笑つたり泣いたりしながら、いろいろな経験をして楽しく過ごしてほしいと思いま

左より中崎、小牧、石田、上川



左より森本、畠段

こすもす組 2歳児

★生活の中で身の回りの物の名前や形、色などがわかり言葉を使って伝えたり言葉のやりとりを楽しんだりする

2歳児 こすもす組担任 古上 愛菜



四月に進級児八名、新入園児五名、五月に新入園児一名の計十四名でこすもす組がスタートしました。自分
の好きな遊びや好きなことを見つけ、「タンゴムンゼルかな?」「お花あったよー」と田探
しゃお花摘みを楽しんだり、「ジユース屋さんですかよー」とお砂場でお店屋さんになりとても樂しそうに可愛く遊んでいる子どもたちです。また、お友達におもちゃを見て「せらーーーーー」と貸してあげたり、年下のお友達を見て「赤ちゃん可愛いねー」と優しく話しかけたり、優しく関わる姿が見られます。これからたくさんの遊びでいろいろなことを経験し、成長していくことを願っています。

古上 愛菜
1歳児 ちゅーりっぷ組担任 井内 茜
今年度は在園児三名、新入園児十一名の計、十五名の子どもたち。毎日元気いっぱい賑やかな声が聞こえてきます。初めは新しい環境に不安でしたが、日々で少しずつ園生活に慣れてきました。

最近では小さな生き物に興味津々で、ダンゴムシを見

2歳児こすもす
1歳児ちゅーりっぷ（乳児主任）井内 茜
1歳児ちゅーりっぷ
1歳児ちゅーりっぷ
0歳児たんぽぽ

古上 愛菜
大塚巳那子
元田 幸代
藤森 汐里



前列左より元田、大塚、井内、古上、川口
後列左より藤森、北口、山崎、山田、本田、松田

たんぽぽ組 0歳児

★安心できる保育者のもとで、食事、睡眠、排泄などの基本的な生活習慣を身につける

0歳児 たんぽぽ組担任 一元田 幸代



今年度のたんぽぽ組は一名で始まりました。入園当初から泣くこともなく落ち着いて過ごしています。日々成長が見られるお座りがしっかりとできたり、ずつ這い、はははが出来るようになりました。近くで成長を見守る人が出来たことが嬉しいです。年上のお友達も「かわいい」「壊しているの?」など顔を掛けってくれて本児も嬉しそうに足をばたつかせて反応しています。

これからも安心できる雰囲気の中でのふるふる遊びを通していきます。

つむぐと「な」な「ー」、じたんゴムシの周りはチュー
リップ組の小さなお客様としてつなげになります。
そんな可愛い子どもたち一人これからもたくさんの自然
や、生き物に触れ、いっぱい遊んで一緒にたくさんの発
見をしていきたいと思います。

すこやかな成長を願つて

*「幼稚園でなにしてあそぶ?」

副主任 松本 敦司



新学期が始まり、

子どもたちは新しい

クラス、環境に慣れ

て楽しんでいる姿が

見られます。本園で

は春はたくさん草花や虫が子どもたちを迎えてくれます。夏になると畑で育てられた野菜が育ちます。秋になるとこれまで青々としていた木々が赤や黄色に色付き季節の移ろいを感じさせてくれます。冬になるとこれまで見上げていた葉っぱが足元に敷き詰められ落ち葉の絨毯になり子どもたちの遊び場に変化します。

お山プロジェクトでは子どもたちの学びを増やすべく、お山の自然だけでなく、幼稚園全体の自然の環境づくりをしていきます。今年度は参観で保護者の方と一緒に野菜の苗を植えて自分たちで育て始めました。普段自分たちが食べている野菜、自分たちで育てることで育てるこの難しさ、食材への思い、調理してくれることへの感謝の



気持ち、何よりも食べることが楽しいと感じられるようにとの思いで取り組んでいます。また自分たちで草花の苗や種を植えて、植物が芽を出し葉が出て花や実がなるまで育てる楽しさを味わい色々なことを学んでくれたらと思います。

他にも、「竹ってどこまで伸びるんやろ?」、「この木何の実ができるの?」「あの鳥なんて名前?」など疑問を持ち、そこから何ができるか?何をしたいか考え自然を見つけていきたいと思います。

ます。

私たち教職員一同、自然の中で遊び、気付き、学び、成長につなげていけるようこれからも、子どもたちと共に素敵なるそんな学びの場がこの幼稚園にはあります。



左より水口英一・大迫健次・畠山昌信・渡部武・西嶺秀晃

バス運転手・補助員



剣道講師
穴田敏一



体育講師
吉野 登



英語講師
サイ・ウィンスケル

講師

講師・園医・職員紹介



登園時

左より大森祐紀、中津麻里、丸本裕美、松本陽子、福岡雅子、福西陽子



降園時

左より小原美香、梶幸子、青木琴香



左より安井聰子園務員
吉成茜事務員
嘉悦由貴事務員



臨床心理士
久保信代

キンダーカウンセラー

園医



薬剤師
吉田初恵



歯科医
木村重信



藤岡弘季

園医



薬剤師
吉田初恵



歯科医
木村重信



藤岡弘季

事務員・園務員



左より安井聰子園務員
吉成茜事務員
嘉悦由貴事務員

*学園巡りに行きました！



青組 佐野 実花
六月三日(金)に青組で
本学園の本部・大学・短
期大学・高等学校へ行きました。

初めてに入る理事長室に緊張しながらも「名前は何ですか?」や「何歳ですか?」、「好きな食べ物はですか?」などと気になつたことを理事長先生へ質問をしていました。子どもたちでした。他にも、大学生のお兄さんやお姉さんに絵本を読んでもらったり、短大生のお姉さんと歌を歌つたり、高校の職員室に入らせていただき皆さん暖かく迎えてくださいました。



子どもたちは、七月七日(木)に行う「ようちえんたなばたコンサート」の招待状を一枚一枚気持ちを込めて作り、短冊と共に渡しました。渡すときにはしっかりと「七夕コンサート観に来てください!」と伝えることができ、成長を感じた場面でした。渡した後も「みんな来てくれるかな?」や「歌の練習もつと頑張る!」と楽しみにしている様子で、園への帰り道の途中、子どもたちから「今日はいろんな友だちがいっぱいきて、嬉しくない?」という言葉が聞こえてきて、出会う人たちにしつかりと大きな声で挨拶をることができたようです。



*いつもありがとうございます



保護者会会长

大崎 信人

令和三年度、コロナ禍の真最中に保護者会会長を勤めさせていただきました。

本年度も引き続きよろしくお願ひ致します。

制限の続く日常生活も三年目になります。

そんな中、工夫をこらし対応してくださる先生方の姿からは、子どもたちにとつての貴重な体験の場をなんとか用意してあげたいという努力と愛情を受け取ることが出来ます。

子どもたちにとつての大切な育みの時間を、しっかりと見守ってくださっていることに頭の下がる思いです。

去る六月一日、バスのおじさん、松井運転手が六十五歳でお亡くなりになりました。保護者会からも参列し、お悔やみを申しました。あまりにも突然のことでの、本当に悲しいお

別れでした。松井運転手の奥様の話では、自身の体調に変化を感じながらも、「なんとかバスを走らせたい、子どもたちを安全に送迎したい」といつも子どもたちのことを口にされていたようです。子どもたちが幼稚園で過ごし、成長していく中、本当にたくさん思いやりの心に支えられていることにあらためて気づかされました。

これからも、子どもたちの園での生活がより実り多きものとなりますよう、保護者の皆さまのご協力、ご理解の程、よろしくお願ひ申し上げます。



左より植田美絵(書記)、藤井愛(副会長)、中谷宏美(会計)、大崎信人(会長)、吉田志帆(会計監査)、池田美穂(副会長)、高橋都貴(会計)

保護者会総会

今年度の保護者会総会は感染対策を踏まえながら、出席者を含め総会委員議決の三分の一以上の委任状の提出のもと、新旧役員・クラス委員で行われました。

今年度の保護者会総会では、次第に沿って開会から会長挨拶、議長の選任が満場一致で行われ、前年度の会計報告では質疑応答を交えながら相違ないことが認められました。新役員の紹介後には、新年度の予算報告と新役員体制が承認されました。新年度の会長から「園と協力しながら、よりよい幼稚園づくりをすすめ

ていきたい」と挨拶があり、新たなスタートをきつていいく場となりました。クラス役員の紹介後に園長先生の挨拶をもつて閉会しました。

コロナなど先の見えない日常が続いている。子どもたちがよりよい園生活をすごしていくためには家庭と幼稚園の連携や協力が不可欠となります。保護者の皆様にはご意見もいただきながら役員一同ともに取り組んでいきたい所存です。皆様どうぞよろしくお願ひします。

桃	桃	桃	桃	桃	赤	赤	赤	赤	青	青	青	青
こすもす	こすもす	こすもす	こすもす	こすもす	〃4	〃3	〃2	〃1	〃4	〃3	〃2	〃1
ちゅーりっぷ	ちゅーりっぷ	ちゅーりっぷ	ちゅーりっぷ	ちゅーりっぷ	〃4	〃3	〃2	〃1	〃4	〃3	〃2	〃1
谷野	谷野	谷野	谷野	谷野	山口							
中城	中城	中城	中城	中城	坂口							
佳子	佳子	佳子	佳子	佳子	石塚							
紀子	紀子	紀子	紀子	紀子	足立							
絵梨	絵梨	絵梨	絵梨	絵梨	松井							
理恵	理恵	理恵	理恵	理恵	呂門							
希望	希望	希望	希望	希望	城美							
美佐子	美佐子	美佐子	美佐子	美佐子	中村							
歩美	歩美	歩美	歩美	歩美	野里							
文香	文香	文香	文香	文香	関	関	関	関	関	関	関	関
美侑子	美侑子	美侑子	美侑子	美侑子	北	北	北	北	北	北	北	北
洪艶彩	洪艶彩	洪艶彩	洪艶彩	洪艶彩	谷	谷	谷	谷	谷	谷	谷	谷
あき	あき	あき	あき	あき	野間							
益田明日美	益田明日美	益田明日美	益田明日美	益田明日美	大西朋美							
見奈玲	見奈玲	見奈玲	見奈玲	見奈玲	眞鍋玲							
あき	あき	あき	あき	あき	寅	寅	寅	寅	寅	寅	寅	寅
行子	行子	行子	行子	行子	木下							
麻未	麻未	麻未	麻未	麻未	猪野							
美希	美希	美希	美希	美希	大坪							
裕典	裕典	裕典	裕典	裕典	寺川志乃							
行	行	行	行	行	乃ぶ							
紅	紅	紅	紅	紅	知美							
惠里	惠里	惠里	惠里	惠里	鈴木							
尚美	尚美	尚美	尚美	尚美	松田							
裕	裕	裕	裕	裕	中嶋志乃							
艶	艶	艶	艶	艶	宇井							
紅	紅	紅	紅	紅	仲川							
美	美	美	美	美	寺川							
行	行	行	行	行	行	行	行	行	行	行	行	行

内科つうしん

* 気をつけて、

コロナ以外の感染症など

関西福祉科学大学

健康福祉学部健康科学科

教授 藤岡 弘季



そろそろ暑さが
増してきました。

うれしい夏休みも
もうすぐですね。

日本ではコロナウ

イルスの流行がやっと収まってきたまし
た(六月現在)。移動制限も緩められた
ため、久しぶりに旅行に行つた人も多
いかもしません。

そんな中で子供では急性胃腸炎やRS
ウイルス感染症などコロナ以外の感
染症の増加が報告されています。特に
急性胃腸炎は年初より比較的流行が続
いています。もしかすると皆さんの中
でもおう吐や下痢、腹痛などの症状を
示す急性胃腸炎に感染した経験を持つ
人がいるかもしれませんね。

急性胃腸炎は様々なウイルスによつ
て起こりますが、一般に接触感染で感
染拡大するとされています。それを防
ぐためには手洗いが有効です。園の方
でも手洗いについては積極的に行って
いますが、ご家庭でも外出から帰つて
きた時には忘れずにアルコール消毒

もしくは石けんを使った手洗いを行う
習慣を忘れないようにしましょう。

コロナの流行は沈静化が予想され
ますが、そうなると人の動きが活発
化することで他の感染症の増加が予
測されます。例えば夏期にはヘルパ
ンギーナや手足口病などの感染症が
子どもに流行しやすいとされています。
コロナウイルス感染症以外の感
染を防ぐためにも手洗いの習慣など
は気を緩めずに継続していただきた
いと思います。

また、季節が反対の南半球の国、
オーストラリアではインフルエンザ
の流行が数年ぶりに報告されています。
このインフルエンザも秋冬には
日本に入ってきて流行を起こす可能
性があります。インフルエンザワク
チンなどの予防手段について意識を
しておく必要があると思います。

マスクに関しては、特に暑い時期
を迎えて、熱中症予防としてはま
ずあります。熱中症予防も考える必要
があります。熱中症予防にはま
ず、高温環境で無理に運動しない、
こまめな水分補給や休息を行うなど
の対策が必要です。感染症予防につ
いて三密の回避に注意し、手洗いの
励行をおこなっています。その上で
屋外での運動時にはマスクを外すこ
とにしています。ご理解とご協力の
ほど、よろしくお願ひいたします。

もしくは石けんを使った手洗いを行
う習慣を忘れないようにしましょう。

コロナの流行は沈静化が予想され
ますが、そうなると人の動きが活発
化することで他の感染症の増加が予
測されます。例えば夏期にはヘルパ
ンギーナや手足口病などの感染症が
子どもに流行しやすいとされています。
コロナウイルス感染症以外の感
染を防ぐためにも手洗いの習慣など
は気を緩めずに継続していただきた
いと思います。

園を飛び出せ！園外保育ドキドキワクワク

竹取公園

青組



錦織公園

赤組



乳児散歩

乳児組



石川河川敷公園

桃組



石川河川敷公園

ひよこ組



令和3年度 卒園式

令和4年度 入園式



*玉手山学園 創立八十周年記念事業

井内 茜

この度、玉手山学園は創立八十周年を迎えることが出来ました。これもひとえに皆様方のおかげと心より感謝申し上げます。

今回、それを記念し様々な催しを開催する運びとなりました。様々な記念事業を企画し、その中から、「七夕コンサート」や「遊びの天才を作ろう！たまあそび」には、幼稚園からも青組が参加を予定しています。

「七夕コンサート」では、「にじ」「にじのむこうに」「おひさまになりたい」「たなばたさま」の四曲を披露しました。また「TAMAあそび」では、大学生、高校生と共に活動し、お店屋さんで遊んだり、学生による楽しい参加型コンサートを鑑賞したりします。

その他、

様々な企画を行い、今後も玉手山学園を益々盛り上げていけるよう、学園全体で取り組んでいきたいと思つております。



編集後記

広報部
写真協力
幼稚園
保護者会
ストーリーテラー株式会社
運営委員
広報委員

園生活は、子どもたちにとって、出会いの全てが宝物です。子どもたちが好きなことを伸び伸びとできる「自然いっぱい笑顔いっぱい」本誌を通して、伝えていきたいと思っています。よろしくお願ひします。

令和4年度 ひよこ組 園児募集

満3歳のお誕生日の
翌月より 入園OK!
まってま～す～



2・3歳児 未就園児親子クラス募集

いっしょにあそぼう!!
こころクラス[水曜日]
(令和4年8月1日(月)11:00より受付)
ぴよぴよクラス[木曜日]
(随時受付中)

詳しいことはご遠慮なくお尋ねください